



河小だより

校区内
全戸回覧

5月20日発行

学校再開

～「新しい生活様式」を意識しながら～

校長 山田 裕之

5月14日に39県で緊急事態宣言が解除され、全国の学校が臨時休校解除に向けて動き始めました。佐渡市の小中学校は、先週から教育活動を再開しています。

5月4日には政府の専門家会議が、今後の国民生活の指針として「新しい生活様式」を提言しました。学校も、当分の間、この「新しい生活様式」を基に教育活動を進めていくこととなります。4月からすでに取り組んでいるものもありますが、この機会にもう一度内容と状況を確認し、引き続き感染防止に努めていきます。



毎朝玄関で記録票を提出



多少天気が悪くても
窓を開けてしっかり換気



給食は全員同じ向きで

ランチルームは人数の多い4年生（3階）と5年生（2階）が使用し、それ以外の学年は自教室で食べています。

基本的に授業は前を向いたまま行っています。



教室の机は間隔を開け
授業中はマスクを着けて

保護者の皆様には、引き続き以下の3点についてご協力をお願いします。

- 1 必ずマスクを着用して登校
- 2 毎朝体温を測り、記録票を提出
- 3 風邪症状で休む場合、治ってから2日間は自宅待機

再開した学校では、学習の遅れも気になりますが、それ以上に子どもたちの精神面への影響が心配です。これまでにない繰り返しの臨時休校により、不安やストレスを抱えている子どもも少なくないと思います。当校では、学校再開と同時に「心の健康チェック」と「心の天気調べ」を実施し、一人一人の心の状態を確認しながら適切な指導を心掛けるようにしています。

学習についても、遅れを取り戻そうとあせって進めるのではなく、子どもたちの様子を見ながら1時間1時間を大切に行っていきます。

学校行事なども、「新しい生活様式」を踏まえながら、できるものをできる範囲で実施していきたいと考えています。